

平成29年7月21日

登録有形文化財（建造物）の登録について

文化審議会（会長 まぶち あきこ 馬淵 明子）は、平成29年7月21日（金）開催の同審議会文化財分科会の審議・議決を経て、新たに244件の建造物を登録するよう文部科学大臣に答申を行いました。以下は登録有形文化財（建造物）の概要と主な事例、一覧表です。

この結果、官報告示を経て、登録有形文化財（建造物）は、11,507件となる予定です。

1. 答申が行われた登録有形文化財（建造物）の概要

	新規登録	累 計
登 録 数	244件 38都府県80市町村(区)	11,507件 47都道府県904市町村(区)

○時 代 別

	江戸以前	明 治	大 正	昭 和	計
新規登録	45	65	59	75	244
累 計	1,996	3,690	2,402	3,419	11,507

○種 別

	産 業			交通	官公 庁舎	学校	生活 関連	文化 福祉	住宅	宗教	治山 治水	他	計
	1次	2次	3次										
新規	0	29	27	11	7	10	2	5	114	39	0	0	244
累計	117	1,175	1,475	483	216	357	329	326	5,204	1,549	197	79	11,507

	建 築 物	土木構造物	その他の工作物	計
新規登録	209	5	30	244
累 計	9,062	614	1,831	11,507

2. 主な事例

① ^{もり}杜の都に歴史を刻む校舎群

旧東北帝国大学附属図書館閲覧室(東北大学史料館)ほか 宮城県仙台市

東北大学片平キャンパスに所在する。旧附属図書館閲覧室は、東北帝国大学技師(のちの東北大学工学部建築学科教授)であった小倉^{つよし}強の設計により、大正15年に建築された。鉄筋コンクリート造で、塔屋をつけ、外壁は一階を化粧煉瓦張、二階を漆喰塗とし、アーチ窓を連ねたロマネスク風の意匠でまとめる。



② 建築家黒川紀章の初期の代表作

寒河江市役所庁舎 山形県寒河江市

黒川紀章による設計で昭和42年に建築された。4本のコアから高張力鋼で吊られた3・4階が大きく張り出す構成が特徴的である。スロープで上がる二階に吹抜けの市民ホールを配し、一階部分に議場を設けるなど空間構成も巧み。メタボリズムの影響も明らかな戦後モダニズム庁舎。



③ 屋上から相馬野馬追の火の祭の見物ができる ^{たか}高島家住宅コンクリート蔵

福島県南相馬市

昭和前期に建築された鉄筋コンクリート造の蔵座敷。1階を倉庫とし、2階は壁や天井を洋風の漆喰塗意匠でまとめる座敷とする。屋上から相馬野馬追の一連の行事として行われる火の祭と花火を見ることができ、洋風の持送りを設け、装飾豊かなパラペットで囲まれるこの屋上を張出す。特徴ある外観を見せる鉄筋コンクリート造の蔵。



④ 東武鉄道鬼怒川線の橋梁、駅施設群

東武鉄道砥川橋梁ほか 栃木県日光市

砥川橋梁は、明治30年に日本鉄道磐城線（現JR常磐線）の阿武隈川橋梁として架設されたトラスのうち一連を転用し、桁橋を繋げたもの。明治期に遡るトラス橋の貴重な遺構。



著作権者：東武鉄道株式会社
提供：日光市教育委員会

⑤ 鐘塔を戴く昭和初期の木造教会堂

日本聖公会中部教区飯山復活教会

長野県飯山市

切妻造の屋根に鐘塔を戴き、玄関ポーチには尖塔アーチ形の入口を設け、下見板を扇状に張る。内部は単廊式で当初から畳敷とする。昭和初期の瀟洒な木造教会堂。



⑥ 中世寺院の構成を継承する山岳信仰の霊場

大山寺本堂 鳥取県西伯郡大山町

大山寺は山岳信仰の霊場として奈良時代より信仰を集める古刹。本堂は、前身本堂焼失後の昭和26年の建立。中世寺院本堂の平面形式や構成を継承しつつ、意匠性豊かな彫刻を用いるなど近代的な要素が加わった、近代寺院建築の好例。



<担当> 文化庁文化財部参事官（建造物担当）付
参事官 豊城浩行（内線 2790）
登録部門 西和彦，小沼景子，小澤栄一（内線 2797）
登録係 貴志徹（内線 2738）
電話：03-5253-4111（代表） 03-6734-2792（夜間直通）

名 称	所 在 地	建 設 年 代 等	特 徴 等	種 別	基 準
ヤマニ仙遊館本館	青森県南津軽郡大鰐町	M30頃/S中期・同56改修	明治5年創業の温泉旅館で多くの文人に親しまれてきた。本館は明治30年頃建築の木造二階建てで、中廊下式の客室や玄関廻（まわり）りなどに往時の姿をよく留める。土蔵と共に当地で最も古い旅館建築として温泉街のかつての景観を今に伝える。	建築物 産業3次	1
ヤマニ仙遊館土蔵		M30頃/S中期・同56改修		建築物 産業3次	1
旧緯度観測所本館（奥州宇宙遊学館）	岩手県奥州市	T10/S41・H19曳家,H20改修	国際緯度観測事業の世界六局中の一箇所として開かれた観測所の初代の本館（木村榮（ひさし）記念館）は、明治33年建築の木造平屋建てで、外壁下見板張で正面中央に玄関を張り出す。旧緯度観測所本館（奥州宇宙遊学館）は二代目の本館。木造二階建てで、全体に建ちが高く、柱形、窓配置など垂直線を強調した外観が特徴。眼視天頂儀室は観測のため屋根がレール上を移動して上部開放となる仕組みで、外壁は空気循環を意図した鉄製鎧（よろい）板で、万国測地学協会の統一的な仕様による。目標台及び覆屋は国内で遺存例の少ない天頂儀較正のための施設。	建築物 官公庁舎	2
旧臨時緯度観測所本館（木村榮記念館）		M33/S41・同42・H20曳家		建築物 官公庁舎	1
旧臨時緯度観測所眼視天頂儀室		M32		建築物 官公庁舎	3
旧臨時緯度観測所眼視天頂儀目標台及び覆屋		M33/S35改修		建築物 官公庁舎	3
旧仙台医学専門学校博物・理化学教室（東北大学本部棟3）	宮城県仙台市	M37/T13頃・S2頃・同10頃・同中期・H17改修	東北大学片平キャンパス内に所在する。旧仙台医学専門学校博物・理化学教室と同六号教室は、明治37年の建築でキャンパス草創期の景観を今に伝える。六号教室は階段教室で、仙台医学専門学校で学んだ魯迅（ろじん）に因み、魯迅の階段教室として親しまれている。旧第二高等学校書庫は、煉瓦（れんが）造三階建てで、褐色の煉瓦を水平に廻し、軒には歯飾りをつけるなど装飾を施した強固な収蔵庫。旧東北帝国大学附属図書館閲覧室は、東北帝国大学技師（のちの東北大学工学部建築学科教授）の小倉強（つよし）による設計で、外壁は一階を化粧煉瓦貼、二階を漆喰（しっくい）塗とし、アーチ窓を連ねたロマネスク風の意匠でまとめる。旧東北帝国大学理学部化学教室棟は、鉄筋コンクリート造三階建てで正面外壁をスクラッチタイル貼とし、柱形を強調するなど垂直性の強いデザインが特徴で、昭和初期の大学校舎の好例。	建築物 学校	1
旧仙台医学専門学校六号教室（東北大学魯迅の階段教室）		M37/T13頃・S10頃移築		建築物 学校	2
旧第二高等学校書庫（東北大学文化財収蔵庫）		M43/H24改修		建築物 学校	2
旧東北帝国大学附属図書館閲覧室（東北大学史料館）		T15/S61・H25・同26改修		建築物 学校	1
旧東北帝国大学理学部化学教室棟（東北大学本部棟1）		S7/S10増築,H15・同25改修		建築物 学校	2
南三陸町民俗資料館		宮城県本吉郡南三陸町		T12/S26移築,S32増築	もと伊里前（いさとまへ）小学校校舎で、昭和26年に移築、同32年に増築され、志津川高等学校定時制歌津分校校舎として使用された。作法室を備えるなど学校建築の特色を示す。
旧小坂鉦山工作課原動室	秋田県鹿角郡小坂町	M37/H26移築	機械等の製作を行う鍛冶製罐場（かんば）等に動力を供給していた施設。木骨煉瓦造で、現在は町の中心部に移築され、喫茶店として活用されている。	建築物 産業2次	2
寒河江市役所庁舎	山形県寒河江市	S42/S49・同50・同63増築,H26改修	建築家黒川紀章の初期の代表作。3・4階を張り出す構成で、スロープで上がる二階に吹抜けの市民ホール、一階に議場など、空間構成も巧みな戦後モダニズム庁舎。	建築物 官公庁舎	2
ぬる湯温泉旅館・二階堂古家棟	福島県福島市	M5頃/S32増築,H18改修	福島市西部にある温泉施設。二階堂家は享和3年(1803)以降湯治場を営んできた。古家棟は茅葺（かやぶき）の片面を半切妻造とする当地方特有の外観を見せる。中座敷棟は外壁を下見板張とし額縁の窓を開き、雲形の持送りなど和洋折衷の意匠。帳場棟も欄間など意匠に富む。	建築物 産業3次	1
ぬる湯温泉旅館・二階堂中座敷棟		M35頃/H5改修		建築物 産業3次	1
ぬる湯温泉旅館・二階堂帳場棟		M15頃/T12増築,S50・H5改修		建築物 産業3次	1

名 称	所 在 地	建 設 年 代 等	特 徴 等	種 別	基 準
旧鍋三本店（星野家住宅）客座敷	福島県会津若松市	S8頃	若松城西方に位置する。もと材木商で酒造業も営んだ。客座敷は吟味された良材を用いた近代和風建築で、土蔵は小屋組をキングポストトラスとし、重厚な構えの外観。	建築物 住宅	1
旧鍋三本店（星野家住宅）土蔵		S7		建築物 住宅	2
高島家住宅コンクリート蔵	福島県南相馬市	S前期	鉄筋コンクリート造で、二階内部は洋風漆喰塗意匠でまとめる座敷とする。門及び塀は煉瓦造で、上部は煉瓦を抜いて表情を変え、地域の歴史的景観を今に伝える。	建築物 住宅	3
高島家住宅門及び塀		S前期		工作物 住宅	1
有賀家住宅蔵座敷及び控えの間	福島県石川郡石川町	T前期/S23頃改修	御齋所街道沿いに敷地を構える。蔵座敷は一階を座敷二室とし、銘木を用いた欄間等意匠を凝らす。養蚕農家の生活の様相を示す蔵座敷の好例。	建築物 住宅	1
安達家住宅見世蔵及び主屋	茨城県桜川市	E末期/H7改修	伝建地区の近傍に位置する町家。見世蔵と直交する主屋を共に土蔵造とするのが特徴。座敷は二間半の大床を備え格式ある構えを見せる。薬医門は正面を本瓦葺とし当地域では類をみない外観で、街路景観の形成に寄与している。	建築物 住宅	2
安達家住宅座敷		E末期/S45頃改修		建築物 住宅	1
安達家住宅薬医門		E末期		工作物 住宅	1
旧土佐屋薬局店舗兼主屋	栃木県佐野市	M28頃/S中期改修	旧日光例幣使街道沿いの町家で、江戸後期より和漢蘭（らん）薬種所を営んだ。正面を黒漆喰塗とし棟の影盛など重厚な外観を見せる。脇の門塀はアーチ状の洋風意匠。座敷蔵・中蔵・奥蔵も商家を構成する上で欠かせない土蔵。	建築物 産業3次	1
旧土佐屋薬局座敷蔵・中蔵・奥蔵		M10頃/M23増築,H15改修		建築物 産業3次	1
東武鉄道下今市駅旧跨線橋	栃木県日光市	S4	東武鬼怒川線の関連施設。大谷向駅のプラットホーム、大桑駅プラットホーム、新高徳駅プラットホーム及び上家、小佐越駅プラットホームも下野電気鉄道時代の昭和4～6年の建設で、地域の石材を活用したと考えられる特徴ある外観で地域の近代化を物語る。下今市駅旧跨線（こせん）橋は、東武日光線が新鹿沼駅から下今市駅まで延伸された際に建設された鉄骨下路式プラットラス造で、開通時の景観を今に伝える。砥川橋梁（とがわきょうりょう）は、明治30年に日本鉄道磐城（いわき）線（現JR常磐（じょうばん）線）の阿武隈（あぶくま）川橋梁として架設されたトラスのうち一連を転用し、桁橋を繋（つな）げたもので明治期にさかのぼるトラス橋の貴重な遺構。	土木 交通	1
東武鉄道大谷向駅下りプラットホーム		S6/S30's後半改修		工作物 交通	1
東武鉄道大谷向駅上りプラットホーム		S6/S30's後半改修		工作物 交通	1
東武鉄道砥川橋梁		S21		土木 交通	2
東武鉄道大桑駅プラットホーム		S4頃/S30's後半改修		工作物 交通	1
東武鉄道新高徳駅プラットホーム及び上家		S4/S30's後半・同40's改修		工作物 交通	1
東武鉄道小佐越駅プラットホーム		S5/S30's後半改修		工作物 交通	1
野口家住宅主屋	群馬県みどり市	M後期	材木商の店舗兼住居で、マツの良材を用い、大間々町の往時の景観を今に伝える。	建築物 住宅	1
内木酒造店舗兼主屋	埼玉県さいたま市	M6/H20改修	荒川左岸にある安永4年(1775)創業の酒造所。店舗兼主屋は玄関を張り出し重厚な構えで、離れは瀟洒（しょうしゃ）な造りで敷地内景観を良好に形作る。	建築物 産業2次	1
内木酒造離れ		T後期		建築物 産業2次	1
加藤家住宅主屋	埼玉県さいたま市	安政6年(1859)頃/M12増築,S59・同61頃改修	市内北東部にあり組頭を務めた旧家。桁行11間半、梁（はり）間7間半の大規模農家で、もとは茅葺であった。平書院を付けた上質な座敷をもつ。	建築物 住宅	1
飯能織物協同組合事務所棟	埼玉県飯能市	T11	和洋折衷の意匠で、鰻（こて）絵、二階大広間の折上天井など内装にも特色がある。	建築物 産業2次	2

名 称	所 在 地	建 設 年 代 等	特 徴 等	種 別	基 準
千葉県水道局千葉分場 1号配水池	千葉県千葉市	S12/H26改修	円形の平面に弁室を張り出し、アールデコ風の階段や中央塔で飾る戦前の水道施設。	土木 生活関連	3
千葉県水道局栗山配水塔	千葉県松戸市	S12/S38・同52・H元・同5・同23改修	円筒型高架水槽。内径15メートル、高さ32メートルで、ドーム状の屋根の塔頂部にパーゴラ風の通気口が付く。地域のランドマークとなる配水塔。	土木 生活関連	3
飯沼本家主屋	千葉県印旛郡酒々井町	E中期/T10頃増築	酒々井（しすい）町の台地上にあり、江戸後期より酒造業を営む。主屋はヒロマ奥にナンドを配し、ゲンカン、ナカノマ、オクノマはもとは部屋境中央にも柱が立つ県内民家の特徴を備え、大正期に二階や玄関が整えられた。離れには茶室を備え、前蔵もよく残る。明治蔵は酒造施設に欠かせない大規模な蔵で、甲子蔵は意匠を凝らした応接室を備える。裏門及び塀もあわせて保存を図る。	建築物 住宅	1
飯沼本家離れ屋		S15頃		建築物 住宅	1
飯沼本家前蔵		M前期/S10's改修		建築物 住宅	1
飯沼本家明治蔵		M中期/S30's改修		建築物 産業2次	2
飯沼本家甲子蔵		S15頃/S前期移築		建築物 産業2次	2
飯沼本家裏門及び塀		S29頃		工作物 産業2次	1
私の家（清家清自邸）	東京都大田区	S29/S52増改築	床高を低く抑えて庭と室内を連続させ、一室を緩やかに区切って家族が住まう構成。戦後小住宅を代表する秀作。	建築物 住宅	2
塚崎家住宅主屋	東京都大田区	T13/S33改修	外観は一階をスクラッチタイル、二階をハーフティンバーでまとめた大正期の洋風住宅建築の秀作。主屋と共通の意匠を持つ門及び塀もよく残る。	建築物 住宅	2
塚崎家住宅門及び塀		T13		工作物 住宅	2
国士館大講堂	東京都世田谷区	T8/S33・同56改修	構内中央に建つシンボリックな大講堂。入母屋造の大屋根で妻飾や舟肘木など伝統的な意匠を採り、内部は大床の講壇や折上格天井など威容を誇る創立期唯一の遺構。	建築物 学校	2
五島美術館本館	東京都世田谷区	S35/H24改修	本館は東急電鉄創業者五島慶太の喜寿を記念したもの。鉄筋コンクリート造による伝統表現を意図し、平安朝の意匠を模した吉田五十八の代表作。富士見（ふじみ）亭は五島最晩年の茶室で立礼式ともなり、古材の利用や富士山を眺める大きな開口など創意が見られる。古経楼（こきょうろう）は格式高い近代の書院建築と高台寺旧小方丈茶室の写しを併せ持つ。	建築物 文化福祉	2
五島美術館富士見亭		S32/H25改修		建築物 住宅	2
五島美術館古経楼		T11/S15増改築、H25改修		建築物 住宅	2
上宮寺本堂	東京都渋谷区	T3/H17改修	広尾駅西方に位置する真宗寺院。本堂は入母屋造の屋根と起り屋根の向拝の外観が特徴的で、妻飾の二重虹梁大瓶束や兎毛（うのけ）通しの彫刻で正面を飾り、南に接部を接続する。鐘楼も細部意匠が良質で境内の景観を構成する。	建築物 宗教	1
上宮寺本堂応接部		T3頃/H17改修		建築物 宗教	1
上宮寺鐘楼		T3		工作物 宗教	1
井草幼稚園園舎	東京都杉並区	S8/S27・同37増改築	和風を基調とした外観で、講堂を中心としてL字型の平面を持つ。設計は宮内省内匠寮の技官であった森久吉で、地域の歴史を今に伝える園舎。	建築物 学校	1
旧石曾根商店店舗兼主屋	神奈川県藤沢市	T13/S42改修	履物屋の店舗兼主屋、出桁造とし、近代の藤沢宿のにぎわいを今に伝える。	建築物 産業3次	2
旧内野醤油店店舗兼主屋	神奈川県小田原市	M36	旧東海道の面する。店舗部は土蔵造で外壁は腰を石張、上方を海鼠（なまこ）壁とし、東端の店舗入口にアーチをつくり、袖壁を設けるなど防火対策も講じる。店舗兼主屋の西に張り出す新座敷は、瀟洒な意匠の隠居部屋。店蔵は外壁モルタル塗で正面	建築物 産業2次	1
旧内野醤油店新座敷		T12		建築物 住宅	2
旧内野醤油店店蔵		T前期		建築物 産業2次	1

名 称	所 在 地	建 設 年 代 等	特 徴 等	種 別	基 準
旧内野醤油店文庫蔵		T前期	の腰を洗出し仕上げとし、店舗兼主屋と共に重厚な街路景観を形成する。内蔵形式となる文庫蔵、醸造所の施設としての穀蔵、工場も大正時代の建築。稻荷社や表堀とともに保存を図る。	建築物 産業2次	1
旧内野醤油店穀蔵		T前期		建築物 産業2次	1
旧内野醤油店工場		T期		建築物 産業2次	1
旧内野醤油店稻荷社		M後期		建築物 産業2次	2
旧内野醤油店表堀		T12頃		工作物 産業2次	1
五十嵐商店店舗兼主屋	神奈川県秦野市	S3/S11頃増築	秦野（はだの）市中心部に建つ商店。店舗兼主屋は、木造三階建てでモルタル洗出しとし、柱形や柱頭飾に意匠を凝らし、古典様式風の外観で親しまれている。敷地内には昭和初期の建築の倉庫が建ち並び、荒物・雑貨・乾物商を営んだ五十嵐商店の付属施設として敷地景観を構成する。	建築物 産業3次	2
五十嵐商店第一号倉庫		S初期		建築物 産業3次	1
五十嵐商店第二号倉庫		S初期		建築物 産業3次	1
五十嵐商店第三号倉庫		S初期		建築物 産業3次	1
五十嵐商店第四号倉庫及び第五号倉庫		S12頃		建築物 産業3次	1
蓑毛大日堂	神奈川県秦野市	享保14年(1729)	大山の登山口にあり山岳信仰の拠点として信仰を集めた。大日堂は建築年代が明らかでない近世寺院建築で、組物を尾垂木付二手先とし、向拝の手挟彫刻を牡丹（ぼたん）とするなど華やかに飾る。不動堂は、大日堂北東の小高い場所に建ち、近年の改造を受けるが境内で最も古い建築。地藏堂も細部意匠に18世紀前半の特徴を見せる。仁王門は大日堂南面に建ち、境内の表構えを良好に形成する。	建築物 宗教	2
蓑毛不動堂		17世紀末/S50頃改修		建築物 宗教	1
蓑毛地藏堂		18世紀前半/S50頃改修		建築物 宗教	1
蓑毛大日堂仁王門		19世紀前半		建築物 宗教	1
旧加地邸	神奈川県三浦郡葉山町	S3	建築家遠藤新による設計の住宅。大谷石を多用し、水平に大きく伸びる軒などプレーリースタイルでまとめるライト風住宅の秀作。	建築物 住宅	2
梅嶋家住宅主屋	新潟県新潟市	S元頃/H27改修	大正期に市街地化された地域で、堀で囲んだ前庭横に玄関を付す昭和初期の住宅。	建築物 住宅	1
吉原写真館	新潟県新発田市	S11/S47増築	水平性を強調した庇（ひさし）や丸窓など幾何学的な意匠が特徴の写真館。	建築物 産業3次	1
平久呉服店店舗兼主屋	新潟県新発田市	S10頃/S57改修	中心市街地の角地に建ち、ガラス窓が外観を特徴づける呉服商の店舗兼主屋。	建築物 産業3次	1
長徳寺本堂	新潟県新発田市	嘉永3年(1850)/S59改修	新発田城跡の南にある真宗大谷派寺院。本堂は正面外観を出組の組物や龍（りゅう）の尾垂木など力量ある彫刻で飾り、内部も天井を小組格天井とし細部意匠も上質である。庫裏は本堂の西に接続し、差鴨居（かもい）で柱間を広く造る。行在所は新発田の豪商白勢家の新潟別邸のうち、明治天皇のための行在所として建てられた部分を移築した瀟洒な造り。鐘楼や山門及び堀もよく残る。	建築物 宗教	2
長徳寺庫裏		M中期		建築物 宗教	1
長徳寺行在所		T10		建築物 宗教	2
長徳寺鐘楼		M期		工作物 宗教	1
長徳寺山門及び堀		天保12年(1841)		工作物 宗教	1
三光寺本堂	新潟県新発田市	T5/H11改修	寺町通にあり、外陣に磨き丸太を用い、内法高い空間を特色とする浄土宗寺院本堂。	建築物 宗教	1
顕法寺本堂	新潟県新発田市	M43/H15改修	鬼子母神をまつり彫刻にざくろを彫る、正面の破風の意匠に見応えがある。	建築物 宗教	1
石井家住宅主屋	新潟県阿賀野市	天保9年(1838)頃/M11・S51改修	藍の専売と酒造業を営み、主屋は通り土間沿いに諸室を配するため規模が大きい。座敷には明治天皇北陸御巡幸の御小休所のための玉座が残り、敷地西面の堀には御門も残る。	建築物 住宅	1
石井家住宅御小休所御門		M11		工作物 住宅	1

名 称	所 在 地	建 設 年 代 等	特 徴 等	種 別	基 準
荒惣店舗兼主屋	新潟県胎内市	文政7年(1824)／ M前期・同34増築、 S40頃改修	旧宿場町中条の中心にあり、酒造卸業や紙問屋を営んだ。店舗兼主屋は文政7年の建築で、繁栄に応じた増築過程をよく残す。見世蔵は通りに面する二階に黒漆喰塗の両開の窓を三所開き街路景観を重厚に形作る。内蔵は敷地中央に建ち扉下部に桃の漆喰彫刻が施された珍しい造形を見せる。	建築物 産業3次	2
荒惣見世蔵		M34		建築物 産業3次	1
荒惣内蔵		E後期		建築物 産業3次	1
料亭南都屋	新潟県胎内市	S4／H15曳家	木造二階建て、造作材に米松や地松の良材を用い洗練された意匠の料亭建築。	建築物 産業3次	2
旧田中家住宅主屋	富山県射水市	T6頃／S6改修	網元に端を発する旧家。主屋はヒノキ総柱（まさ）材による式台玄関を付け、軸部・造作共に贅（ぜい）を尽くす。主屋に接続する離れは、浴室に数寄屋風意匠の彫刻をあしらうなど意匠を凝らす。北の土蔵及び南の土蔵、庭門も敷地景観に寄与している。	建築物 住宅	2
旧田中家住宅離れ		T6		建築物 住宅	2
旧田中家住宅北の土蔵及び南の土蔵		M20／M43頃増築		建築物 住宅	1
旧田中家住宅庭門		S8頃		工作物 住宅	1
飯田家住宅主屋	石川県金沢市	S3頃	城下町辺縁部の小立野台地に建つ。主屋は外観をハーフティンバーでまとめ、大屋根を架ける構成が特徴。敷地南面から西面に延びる塀も街路景観に寄与する。	建築物 住宅	2
飯田家住宅塀		S3頃		工作物 住宅	1
青林寺客殿（和倉御便殿本殿）	石川県七尾市	M42／S51移築	御便殿の本殿部分を移築したもので、御座所の折上格天井など精緻な意匠をもつ。	建築物 住宅	3
信行寺書院（和倉御便殿供奉殿）	石川県七尾市	M42／S35・同48 移築	明治42年の皇太子行啓に際し建てられた御便殿のうち、供奉殿部分を移築したもので、便殿建築の希少な遺例。	建築物 住宅	3
小山屋醤油店店舗兼主屋	石川県七尾市	M後期／S後期改修	七尾市中心部に位置する大正元年創業の醤油（しょうゆ）店。店舗兼主屋は正面を防火対策として塗込め、二階軒裏は歯飾り状の洋風意匠を見せ、特徴的な外観をもつ。主屋の西に板張の表土蔵、奥に煉瓦造のムロ、大型の醤油蔵が建つ。二度の大火を経た七尾市において防火を意識して建てられた建築群。	建築物 産業2次	1
小山屋醤油店表土蔵		M前期		建築物 産業2次	1
小山屋醤油店ムロ		M後期		建築物 産業2次	2
小山屋醤油店醤油蔵		M前期／H19改修		建築物 産業2次	1
旧丹後家住宅主屋	石川県鹿島郡中能登町	S8／S前期改修	麻織物で繁栄した能登部上地域に位置する。主屋はアズマダチの外観をもち地域の典型を示す近代和風建築。敷地南端に建つ土蔵は、二棟に大屋根を架け、笠木（かさぎ）状の簡明な意匠の窓枠が全体を引き締める。表塀は上部を透かしのある漆喰塗で街道の景観を構成し、庭門及び塀は主屋東側の庭園を画する。	建築物 住宅	2
旧丹後家住宅土蔵		S前期		建築物 住宅	1
旧丹後家住宅表塀		S前期		工作物 住宅	1
旧丹後家住宅庭門及び塀		S前期		工作物 住宅	1
福井市自然史博物館旧館（旧福井市立郷土博物館）	福井県福井市	S27／H4改修	足羽山山頂に建つ。鉄筋コンクリート造で、正面は玄関庇や各階の窓で水平性、カーテンウォールで垂直性を強調し、戦災・震災復興の記念碑的な施設。	建築物 文化福祉	2
原家住宅主屋	山梨県富士吉田市	T期	御師住宅の典型的な平面で、タツミチの奥に建ち、背面に御神前を接続する。	建築物 住宅	2
上文司家住宅主屋	山梨県富士吉田市	M初期	明治初期建築の現役の御師住宅で、御師住宅の要素をよく示す。	建築物 住宅	2
高尾家住宅主屋（絹屋町織物市場）	山梨県富士吉田市	T14／S13頃増築	織物市場に建つ問屋で、大正から昭和初期にかけての隆盛を伝える貴重な建物。	建築物 住宅	1
富士急行線谷村町駅本屋及びプラットホーム上屋	山梨県都留市	S4	富士急行線の駅舎。木造平屋建て、直交する切妻屋根を架けた駅舎の西にプラットホームの谷形屋根を接続し、柱には明治の刻印のあるレールが転用されている。	建築物 交通	1
村松新聞店（旧都留市役所分庁舎）	山梨県都留市	T8／S3・同43改修	旧谷村町中心部に位置する旧分庁舎。正面に洋風意匠を意図的に取り入れる。	建築物 官公庁舎	1
黒田医院（旧猿橋警察署庁舎）	山梨県大月市	S8頃	対称性の強い正面外観をもつ昭和初期の堅牢（けんろう）な警察署施設。	建築物 官公庁舎	1
山口家住宅主屋	山梨県大月市	M期	一階は中廊下式で、二階は養蚕のため増築し、上烏沢宿を代表する大規模町家。	建築物 住宅	1

名 称	所 在 地	建 設 年 代 等	特 徴 等	種 別	基 準
大嶋家住宅主屋	長野県松本市	安政4年(1857)／ S24頃・H6改修	市内南郊の田園地帯に位置する。正面に式台を構え、妻壁に出格子の窓、棟に雀（すずめ）踊りを飾る本棟造の特徴と格式を備え、座敷部の造作も上質な幕末期の民家。	建築物 住宅	1
平林家住宅主屋	長野県大町市	M23／S57改修	平林家は江戸期には大町年寄十人衆を務め、塩問屋を営んだ旧家。主屋は、式台玄関や座敷棟を備えた上層町家の典型を示す。防火や耐火の対策が講じられた大町最初の土蔵造町家として貴重。主屋北側には文庫蔵・塩蔵・漬物蔵が建つ。	建築物 住宅	2
平林家住宅文庫蔵・塩蔵・漬物蔵		E時代後期／安政6年(1859)改修,M2増築		建築物 住宅	1
日本聖公会中部教区飯山復活教会	長野県飯山市	S7／H16増築	昭和初期の瀟洒な木造教会堂で、鐘塔を戴く尖（せん）塔アーチ形の入口が特徴。	建築物 宗教	1
抱石庵（久松真一記念館）	岐阜県岐阜市	T2	哲学者久松真一の住居で、座敷飾や天井に技巧を凝らし近代和風住宅の特色を示す。	建築物 住宅	2
旧東泉院宝蔵	静岡県富士市	安政4年(1857)	富士山信仰の拠点として栄えた旧東泉院境内にある。宝蔵は正面の腰に海鼠壁を施した東泉院唯一の遺構で、住職であった六所家の門及び塀も敷地南面に残る。	建築物 宗教	1
旧六所家門及び塀		M中期		工作物 住宅	1
大谷家住宅主屋	愛知県豊川市	T5／H6・同18増築	市北部の本宮山麓に敷地を構える。大谷家は代々（だいだい）庄屋（しょうや）を務めた旧家で、主屋は中央に式台玄関を構え、中廊下を介し北に座敷、南に居室を配し、領有する山から切出した良材を用いる。主屋の北東に渡廊下と土蔵が続く。米蔵は鉄筋コンクリート造で、階段室上部にヴォールト天井をあしらい防火に優れた蔵。	建築物 住宅	1
大谷家住宅土蔵		T5頃		建築物 住宅	1
大谷家住宅米蔵		S3頃		建築物 住宅	1
大谷家住宅渡廊下		T5頃／H6改修		建築物 住宅	1
安長寺山門	愛知県豊田市	天保3年(1832)	一間一戸の楼門で、上層に三尊仏を安置していた。細部彫刻に大工の技量を示す。	工作物 宗教	1
宝珠院本堂	愛知県西尾市	延宝3年(1675)／ 安永9年(1780), S後期改修	本堂は七間堂で、江戸中期の浄土宗寺院本堂の遺構として貴重であり、内陣廻りは中備墓股（かえるまた）や欄間を彫刻で荘厳する。書院は本堂北東に接続し、三畳の大床と床脇に格天井を張る壮大な造りで、格式ある近代和風の書院建築。忠魂堂は、戦没者慰霊のために建築された一間堂で、向拝廻りの彫刻に日章旗を施すなど時代性を反映する。	建築物 宗教	2
宝珠院書院		S4／S後期改修		建築物 宗教	1
宝珠院忠魂堂		M36		建築物 宗教	1
小川家住宅主屋	三重県名張市	E末期／S30頃・同 50頃改修	初瀬街道沿いの榊（さかき）町に位置するつし二階建の大型町家。正面には出格子や格子窓を残し、土間に沿って三列に室を並べる。主屋後方に東蔵と西蔵が建つ。ともに外壁は腰海鼠壁で飾り、醤油醸造業による繁栄を物語る土蔵。	建築物 住宅	1
小川家住宅東蔵		M中期		建築物 住宅	1
小川家住宅西蔵		E末期		建築物 住宅	1
福德公民館（旧明村立明小学校福德分教場）	三重県亀山市	S25頃／S50・H20 改修	市南西部の山村集落に建つ旧分教場。教室一室と和室のみの最小規模ながら正面玄関を張り出し、外壁は下見板張で窓を大きく開き、学校建築の意匠をよく留める。	建築物 学校	1
奥村家住宅主屋	滋賀県大津市	S10／H27曳家	北国街道に面し、大島産御影石の腰壁上に格子を設け街道沿いの景観を伝える町家。	建築物 住宅	1
川村家住宅主屋	滋賀県大津市	T12／S36改修	通称電車通に面する町家で、玄関や旧帳場を広く取り、起り屋根の外観が特徴的。	建築物 住宅	1
旧近江療養院希望館（五葉館）	滋賀県近江八幡市	T7／H27改修	中央ラウンジの南に病室5室を放射状に配した独創的な形態を持つ結核療養施設。	建築物 文化福祉	2
角田家住宅主屋	滋賀県米原市	E末期	角田家は、近世は旅籠、近代は呉服商を営んだ。旧北国街道に面する主屋はつし二階建で、軸部は木太く豪壮で、正面に出格子や虫籠窓を配し近世の米原宿の面影を伝える。米蔵は主屋後方に建ち、文庫蔵は鏝絵で波間を渡る千鳥を表す上質な土蔵。	建築物 住宅	1
角田家住宅米蔵		E後期		建築物 住宅	1
角田家住宅文庫蔵		M5		建築物 住宅	1
上善寺本堂	京都府京都市	文化9年(1812)	上善寺は、寺町に所在し、京の六地藏の一所としても知られる。本堂は浄土宗本堂の標準的な平面をもち、須弥壇廻りの意匠を充実させた内部架構も見応えがある。書院	建築物 宗教	2
上善寺書院		E後期		建築物 宗教	2

名 称	所 在 地	建 設 年 代 等	特 徴 等	種 別	基 準
上善寺観音堂		T7	は本堂の北東方に建ち端正な意匠が特徴。観音堂はもと地藏堂で六地藏の一所としての由緒を伝える。山門は境内南面を画し、重厚で装飾も豊かである。	建築物 宗教	1
上善寺山門		E後期		建築物 宗教	1
西井家住宅主屋	大阪府堺市	E後期/H3改修	木綿産地として知られた北野田地区に所在する民家。主屋は茅葺で、近世にさかのぼる大和棟の民家として希少である。内土蔵は主屋に棟を直交させて接続し、門長屋は中央に大戸口を開き、東に衣装蔵や米蔵、西に居室、さらに附属屋が取付く長大な構えで、地域の歴史的景観を形成する。	建築物 住宅	2
西井家住宅内土蔵		E後期/H3改修		建築物 住宅	1
西井家住宅門長屋		天保5年(1834)/S初期改修,S3頃曳家		建築物 住宅	1
男神社拝殿及び幣殿	大阪府泉南市	S16	市内北西部の金熊川右岸に位置する。男神社は延喜式神名帳に比定される古社。拝殿及び幣殿は、昭和16年に建築され、舟肘木や臺股の細部意匠は復古的で、建築家池田谷久吉の力量が発揮されている。旧拝殿及び幣殿は、割拝殿として建築されたものを移築し社務所とし、正面に千鳥破風と唐破風の玄関を張り出し凝った意匠に当地方の特色を伝える。透塀も併せて保存を図る。	建築物 宗教	2
男神社旧拝殿及び幣殿（社務所）		M15/M36改修,S15頃移築		建築物 宗教	2
男神社透塀		M15頃/S前期改修		工作物 宗教	1
旧大和屋旅館	兵庫県豊岡市	S2/S40頃改修	湯の里通りの木造三階建の旅館で、正面ガラス戸や高欄が景観を良好に形成する。	建築物 産業3次	1
蓮成寺本堂	兵庫県豊岡市	S11/S57頃改修,H19増築	城崎温泉山寄りに境内を構える真宗寺院。昭和8年建立の大本教但州別院院鶴鳴殿を移築したもので、正面西端に花頭窓を穿（うが）ち特徴ある外観を形作る。	建築物 宗教	1
本住寺本堂	兵庫県豊岡市	S6/H11増築	内部を全て格天井とし、向拝臺股の彫刻は播（ばん）州飾磨彫の松本一門の作。	建築物 宗教	1
うめのや遊技場	兵庫県豊岡市	S前期	ガラス戸や高欄の意匠やモルタル仕上げの外観に昭和初期の特徴をよく留める。	建築物 産業3次	1
城崎温泉ロープウェイ山麓駅	兵庫県豊岡市	S37	温泉街を一望する大師山山頂への便を図るために敷設されたロープウェイの駅舎。関西電力初代社長太田垣士郎の支援を得て建設された。鉄筋コンクリート造で、ヴォールト状の屋根は緩やかな曲線を描き、シンプルな外観が景観になじんでいる。	建築物 交通	1
城崎温泉ロープウェイ温泉寺駅		S37		建築物 交通	1
城崎温泉ロープウェイ山頂駅		S37		建築物 交通	1
松本家住宅主屋	奈良県北葛城郡広陵町	S前期/S54・同55改修	大和盆地中心部の環濠（かんごう）集落に建つ。主屋は、桁行10間規模で、良材を多く用い、細部造作にも秀でる昭和前期の住宅建築。道路を挟んで南北に屋敷地を展開し、南屋敷内には、内蔵、辰巳（たつみ）蔵、道具蔵の土蔵群や、下男部屋及び柴（しば）小屋、納屋、表門及び塀など付属施設が建ち並び、北屋敷には乾蔵、米蔵及び納屋、門屋が建つ。農家の生活の有様を今に伝え、豪農の住宅にふさわしい景観を形作る。	建築物 住宅	2
松本家住宅内蔵		S前期/S57改修		建築物 住宅	2
松本家住宅辰巳蔵		M期/S63改修		建築物 住宅	1
松本家住宅道具蔵		S前期/S60改修		建築物 住宅	1
松本家住宅南屋敷南東納屋		S前期/H元改修		建築物 住宅	1
松本家住宅南屋敷北東納屋		S前期/H2改修		建築物 住宅	1
松本家住宅下男部屋及び柴小屋		S前期/S59改修		建築物 住宅	1
松本家住宅表門		S前期/S57改修		建築物 住宅	1
松本家住宅南屋敷南及び西面塀		S前期/S62改修		建築物 住宅	1
松本家住宅北屋敷乾蔵		S5/H10改修		建築物 住宅	1
松本家住宅北屋敷米蔵及び納屋		S前期/H4・同23改修		建築物 住宅	1
松本家住宅北屋敷西納屋		S前期/H7改修		建築物 住宅	1

名 称	所 在 地	建 設 年 代 等	特 徴 等	種 別	基 準
松本家住宅北屋敷門屋		S前期／H6改修		建築物 住宅	1
山王日吉神社本殿	鳥取県鳥取市	嘉永3年(1850)／ S55改修	流造の本殿で、向拝臺股や正面の引違戸に藩主池田家の家紋や徳川家の家紋をつけ、「布勢の山王さん」として地域に親しまれる。	建築物 宗教	1
田中家住宅主屋	鳥取県鳥取市	E末期／S18頃改修	つし二階建てで、一列三室の小規模な町家で、腕木彫刻など鹿野地区の特徴を示す。	建築物 住宅	2
東光園本館	鳥取県米子市	S39／H3改修	建築家菊竹清訓の設計で、吊（つり）構造により各階異なる平面を実現したメタボリズム建築の集大成。ガラス張りの階段の構造などにも特徴を有している。	建築物 産業3次	2
丸井家住宅主屋	鳥取県倉吉市	T5	大正から昭和にかけて倉吉の茶道の中心をなした町家の一つ。主屋は、左右で棟の位置を離れた外観を持ち、内部は数寄屋風の繊細な意匠でまとめる。離れは敷地南端で玉川に接して建ち、一、二階とも座敷と次の間を設け、付書院を備え高い格式を見せる。茶室は京都の茶人平井仁兵衛の茶室の写しと伝え、外壁を赤く塗る草庵（そうあん）茶室の好例。土蔵、塀など付属施設も良好に保存されている。	建築物 住宅	2
丸井家住宅離れ		T6		建築物 住宅	2
丸井家住宅土蔵		T5		建築物 住宅	1
丸井家住宅茶室		T5		建築物 住宅	2
丸井家住宅待合及び塀・袖垣		T5頃		建築物 住宅	1
丸井家住宅塀		T5頃		工作物 住宅	1
大山寺本堂	鳥取県西伯郡大山町	S26／S60改修	本堂は前身本堂焼失後に再建されたもので、鐘楼とともに中世寺院の構成を継承しつつ、意匠性豊かな彫刻を用いるなど近代的な要素が加わる、近代寺院建築の好例。	建築物 宗教	2
大山寺鐘楼		S25		工作物 宗教	1
佐々木家住宅主屋	鳥取県日野郡日野町	E後期／M中期・ S前期改修	日野川沿いの舟場集落に敷地を構える。佐々木家は寛政7年(1795)頃には庄屋を務めた旧家。主屋は広い土間に食違い四間取で、床の間の意匠や差鴨居の成など江戸後期の特徴がみられ、古式をよく留める近世民家。新座敷は主屋の西に建ち、欄間彫刻は地元の宮大工の作で見応えがある。穀蔵、新蔵は主屋の前方に建ち、大規模農家の生活を支え、敷地景観を良好に形成する。	建築物 住宅	1
佐々木家住宅新座敷		M44		建築物 住宅	1
佐々木家住宅穀蔵		文政12年(1829)		建築物 住宅	1
佐々木家住宅新蔵		M33		建築物 住宅	1
旧吉田彦七家住宅	岡山県倉敷市	S18／S33増築、 H29改修	昭和18年に操業を開始した三菱（みつびし）重工業水島航空機製作所の工員用社宅として建てられた数少ない遺存例。戦前期の小規模社宅の好例。	建築物 住宅	2
旧林家住宅	岡山県倉敷市	T12頃／S35増改築	倉敷の大原家が良質な住宅地として開発した地区に建つ住宅。西村伊作（いさく）の設計で、「田園小住家」の理想を具現化しようとしたもの。	建築物 住宅	2
旧永瀬家住宅主屋	岡山県赤磐市	M前期	日本の女性詩人の草分けと言われた永瀬清子の生家として、地元で広く親しまれている。主屋は不整形の土間に床上部は田の字平面で、主屋南東方に井戸が建つ。	建築物 住宅	1
旧永瀬家住宅井戸		M前期		工作物 住宅	1
木山神社拝殿	岡山県真庭市	T8／S37移築	大正8年に建築された社殿群。木山神社拝殿は入母屋造平入に唐破風造の三間向拝が取り付き、社務所を結ぶ渡廊下が接続する。善覚稲荷神社本殿は切妻造平入で、拝殿は洋風意匠の基礎石上に建つ。特徴あるトラス架構を用いて造られ、格天井、吹寄垂木、たすき状の意匠など、設計者江川三郎八の作品に特徴的な要素を多く見せる。	建築物 宗教	2
木山神社渡廊下		T8／S37移築		建築物 宗教	2
善覚稲荷神社本殿		T8／S37移築		建築物 宗教	2
善覚稲荷神社拝殿		T8／S37移築		建築物 宗教	2
田中酒造場主屋	岡山県美作市	M18頃	因幡（いなば）街道の宿場町である古町の中心部に建つ。主屋は式台玄関等床上部を三列九室とする規模をもち、外壁二階部分は漆喰塗で下部に海鼠壁を配し意匠を凝らす。主屋と並び街路に面する店蔵も一、二階腰部と四隅に海鼠壁を施し街路景観を特徴付ける。敷地後方に本蔵、仕込蔵、貯蔵蔵が建ち、酒造業の中核をなしている。	建築物 産業2次	1
田中酒造場店蔵		T期		建築物 産業2次	1
田中酒造場本蔵		M18頃		建築物 産業2次	1
田中酒造場仕込蔵		T期		建築物 産業2次	1

名 称	所 在 地	建 設 年 代 等	特 徴 等	種 別	基 準
田中酒造場貯蔵蔵		M18		建築物 産業2次	1
金光教徒社東棟	岡山県浅口市	T10/S28増築	金光教本部前の広場に面して建つ。東棟は左右対称の外観で軒線中央部を僅かに切上げ、ベディメント状に見せる洋風意匠。中央棟はモルタル仕上げで石積に見せ、パラペットを高く立ち上げる。西棟は金光教新聞社の社屋として建てられたもの。	建築物 産業3次	2
金光教徒社中央棟		S2		建築物 産業3次	2
金光教徒社西棟		T5/S18増築		建築物 産業3次	1
小島屋土蔵	広島県東広島市	天保7年(1836)/H28改修	酒造蔵が建ち並ぶ西条中心地に現存する土蔵の中で最古のもの。置屋根形式で外壁は基礎石上に豎(たて)板を高く張り、西条の景観を特徴づける。	建築物 産業2次	1
桑田家住宅主屋	広島県府中市	E末期/M前期・S前期・同42頃・H26改修	崖地に高い石垣を築いて整形した土地に建つ農家。主屋は江戸末期の当地方における標準的の平面を持つ大型農家で、西側に建つ離れは昭和期の建築で、座敷に琵琶(びわ)床を設け、細部意匠に凝る。石垣は6メートル超と高く積み、打ち込み接ぎの精緻なもので、塀は土塀で漆喰塗とし、地域の景観を特徴付けている。	建築物 住宅	1
桑田家住宅離れ		S16		建築物 住宅	1
桑田家住宅石垣及び塀		M後期/S前期増築		工作物 住宅	1
住吉神社楼門	山口県下関市	M34	国宝の本殿や重要文化財の拜殿が建つ境内の南面を画す三間一戸楼門。正面に付す奥行一間の庇は当地方から九州に類例が散見される。上層の建ちを低く抑え、均整のとれた立面に室町期の前身楼門への指向を示す。唐門及び透塀は繊細な造作。	建築物 宗教	1
住吉神社唐門及び透塀		M34頃/M42増改築		工作物 宗教	1
大正館店舗兼主屋	徳島県小松島市	T7/H18改修	正面の出格子や二階の手摺(てすり)など港町の歴史的景観をよく伝える商家。	建築物 産業3次	1
島尾家住宅店舗兼主屋	徳島県三好市	M10頃	井川町辻(つじ)中心に建ち、店舗兼主屋は細長い平面に緩やかな平入屋根を架け、後方の離れは木造四階建てで、花頭窓の楼閣風の特色ある外観で景観の核となる。	建築物 産業3次	1
島尾家住宅離れ		M10頃		建築物 住宅	1
曾我部家住宅主屋及び納屋	徳島県三好市	M35	井内谷川の北岸に建つ。曾我部家は藍染も手がけた商家で、主屋は黒漆喰塗を基調とし、二階格子窓や持送りを白漆喰で塗分ける。敷地背面に染物作業のための蔵が建ち、川へ続く街路沿いに建つ長屋門は河川との関わり深い屋敷のあり方を象徴する。	建築物 住宅	1
曾我部家住宅蔵		M23		建築物 住宅	1
曾我部家住宅長屋門		M35頃		建築物 住宅	1
立川家住宅主屋	徳島県三好市	M36頃	立川家は近世から刻み煙草の製造販売を行った家。主屋はつし二階をもち、袖うだつを備える。離れは化粧持送り支えの出桁や戸袋を千鳥模様とするなど特徴ある意匠。敷地内には内蔵や蔵も建ち、煙草産業で栄えた地域の歴史を伝える。	建築物 住宅	2
立川家住宅離れ		T期		建築物 住宅	1
立川家住宅内蔵		M36頃		建築物 住宅	1
立川家住宅蔵		M中期		建築物 住宅	1
三船家住宅主屋	徳島県三好市	嘉永7年(1854)	三船家は地域でも古くより刻み煙草の製造を行っていた家で、主屋は嘉永(かえい)7年の建築で、天保10年の土蔵とともに近世以来の景観を今に伝える。	建築物 住宅	1
三船家住宅蔵		天保10年(1839)		建築物 住宅	1
向井家住宅主屋	徳島県三好市	安政2年(1855)	敷地形状から船形屋敷と称され、式台玄関を備え地域の歴史的景観を今に伝える。	建築物 住宅	1
山下家住宅主屋	徳島県三好市	M32	山下家は井川町辻の中心を抜ける街道の南北に敷地を構える。主屋は街路南側に建ち、起りをもつ本瓦葺の大屋根が特徴で、表門と北塀を接続する。主屋の背面に味噌(みそ)蔵、米蔵が建つ。米蔵の背面中央の入口はかつての水路から荷揚げに用いられたと伝え、煙草等の生産地、集散地として栄えた歴史を今に伝える。別邸は街路北側に建つ、両端に袖うだつを設け、二階の建ちが高正大正期の建築で、歴史的景観の核となる。	建築物 住宅	1
山下家住宅味噌蔵		M前期		建築物 住宅	1
山下家住宅米蔵		M16		建築物 住宅	1
山下家住宅表門		M32頃		工作物 住宅	1
山下家住宅北塀		M32頃		工作物 住宅	1
山下家住宅別邸		T期		建築物 住宅	1

名 称	所 在 地	建 設 年 代 等	特 徴 等	種 別	基 準
正木本店店舗兼主屋	愛媛県北宇和郡松野町	E末期	正木本店は安政6年(1859)から文久年間に酒造業を創業したと伝えられている。店舗兼主屋は、切妻造の店舗と入母屋造の座敷部からなり、異なる意匠の外観を巧みに連ね街道沿いの景観を形成する。貯蔵庫は店舗部北方にある街路に面して建つ。大規模な仕込庫、生酒庫が平行して建ち、会所場・釜場・煙突は、高さ14メートルの煉瓦造の煙突を建て、酒造場に相応しい景観を形成している。	建築物 産業2次	1
正木本店貯蔵庫		T後期		建築物 産業2次	1
正木本店仕込庫		T7		建築物 産業2次	1
正木本店生酒庫		T13		建築物 産業2次	1
正木本店会所場・釜場・煙突		T後期		建築物 産業2次	1
水野旅館観風亭	佐賀県唐津市	S13/S46頃・同50's改修	唐津湾を臨む海岸沿いに建つ。観風亭は座敷広縁の開放的な窓から海を臨む趣向が凝らされており、端正な座敷飾りを備えた良質なもと別荘。門は本瓦葺の一間薬医門で、唐津藩小笠原（おがさわら）家の家臣堀家の門と伝え風格を備える。	建築物 住宅	2
水野旅館門		E末期/S48移築		工作物 住宅	2
旧青井家住宅主屋	熊本県人吉市	E中期/M33増築	国宝の社殿が建つ青井阿蘇（あそ）神社の歴代大宮司が居住した住宅。主屋は緩い起り屋根をもつ外観で、五室ずつ二列並べ上質な床を備える、社殿と一体的に残る近世の社家住宅。西蔵と東蔵は往時の社頭景観を伝える遺構。門は敷地南寄りの石段上に建ち、軒は曲率の強い垂木を疎らに配り、大宮司家の格式ある門構えを創る。	建築物 住宅	2
旧青井家住宅西蔵		弘化4年(1847)		建築物 住宅	1
旧青井家住宅東蔵		E後期		建築物 住宅	1
旧青井家住宅門		E末期		工作物 住宅	1
青井阿蘇神社禊橋	熊本県人吉市	T10	門前の蓮（はず）池に架かる3連アーチ橋で、県内で現存最古のコンクリート橋梁。	土木 宗教	2
高原町民体育館分館	宮崎県西諸県郡高原町	S11/S40's改修	大規模で建ちが高く、柱形を見せる洋風外観が特徴的である、もと高原小学校講堂で、地域の歴史的景観を今に伝える。	建築物 学校	1
石井記念友愛社静養館	宮崎県児湯郡木城町	T13	岡山で孤児救済活動を行っていた石井十次が理想的農村共同体を築くために開墾した地に建つ静養館と方舟館。方舟館は屋根上部に鐘楼を設け開墾地のシンボルとなる。土間に沿って二列各二室を並べ奥座敷を突出させる港町の近世町家として貴重。	建築物 文化福祉	1
石井記念友愛社方舟館		T14		建築物 文化福祉	1
八板家住宅主屋	鹿児島県西之表市	E末期/S30's改修		建築物 住宅	2

注

建設年代：Eは江戸，Mは明治，Tは大正，Sは昭和，Hは平成の略。

種別：土木は土木構造物，工作物はその他工作物の略。

基準：1は国土の歴史的景観に寄与しているもの，2は造形の規範となっているもの，3は再現することが容易でないもの。